

令和4年度入学者説明会 校長代表挨拶

小学校6年生の明るい前途を予感させる素晴らしい秋晴れとなりました。一人一人の表情を見ていると、キラキラ輝く瞳に未来の希望を感じます。ご承知のとおり、来年度から松井田東中学校と南中学校は統合し、松井田中学校となります。まだ統合に向けた準備の途中ですが、児童や保護者の皆様にできるだけ早く統合中学校の様子をお伝えしたいと思い、例年よりも早い時期の説明会を開催いたしました。現在、群馬県の新型コロナウイルス感染症に対する警戒度は2ですので、この後の見学等においては十分な距離を保っていただき、感染症対策にご協力をお願いいたします。

まずは、学校統合についてお話したいと思います。「令和4年度学校生活案内」をご用意ください。昨年度に学校統合に関する市教委が実施したアンケートでは、保護者の皆様から、希望する部活動の制約、クラス替えがないことによる人間関係への不安、PTA会員数の減少による保護者の負担増加の3つが課題として挙げられていたと認識しています。これらも踏まえ、新しい学校づくりに向けて両中学校で話し合いを重ねてきました。資料表紙に「学校統合準備会ホームページ」のアドレスが載せてありますが、1月に公開を始め、話し合いの経過をできるだけ明らかにし、学校統合に関する不安を少しでも解消できるよう写真等も入れながら随時お知らせしてきました。この資料は、現段階での準備の進捗状況の概要を「中間報告」としてまとめたものです。参考にご覧ください。

資料を開いていただき、左上「学校の概要」をご覧ください。昭和37年に、松井田町に6つあった中学校が東・西・南・北4つの中学校にまとまり、新たなスタートを切りました。令和3年度はそこから数えて60年目の節目の年にあたります。かつて松井田町に6つあった中学校のうち4つの中学校がまとまって現在の松井田東中学校になっていますが、来年度はさらに南中学校と一緒に、かつての5つの中学校が1つにまとまることとなります。そして、児童のみなさんにとっては、この学校が新しい学び舎となります。

両校ともすばらしい学校ですが、みなさんが入学するこの学校の施設や立地条件のよいところを紹介します。まずは、体育館ですが平成24年に完成しました。特殊な床材が使用されており、今日のようにいすを並べる際も、全面にシートを敷く必要がありません。床材の特性を生かして、来年度からは、保護者の経済的負担の軽減を図るため、現在の体育館シューズで校舎内も兼用できるようにいたします。これまでの上履きは廃止します。隣には松井田体育館があり、部活動では2つの体育館が利用可能となります。来年度からは、女子卓球部が本校体育館の2階スペースで練習することとなります。また、校庭の南東には柔剣道場があり、体育の武道の授業を行ったり、男子剣道部が活動したりしています。さらに、松井田文化会館には徒歩で移動することができ、校内合唱コンクールは大ホールを利用して開催しています。残念ながら、感染症対策により2年続けて6年生のみなさんを招待することができませんでした。来年度はみなさん自身が素敵な歌声を聴かせてほしいと思います。学校から職場体験や高校見学、入試等に行く場合は、支所から運行している定期バスや西松井田駅からの電車の利用も便利です。

続いて統合初年度の全校生徒数ですが、9月1日現在 201 名の見込みです。統合すると新3年生は東中生徒が多く、新2年生は南中生徒が多くなる状況です。新1年生は今後私立中学校や県立中央中等教育学校等への進学者も出てくるので、入学時には2～3年生と同じ程度の生徒数になるのではないかと思います。各学年2学級の小規模校で、全校生徒数は最終的に 190 名程度になるのではないかと予想しています。

中学校に進学して他の小学校と一緒にすることは不安なことも多いと思いますが、自身の成長のためにはよい面もたくさんあります。例えば、たくさんの友達との意見交流の機会が増え、自分の考え方を深めることができる、人数が少ないために制限されていた活動ができるようになる、互いに高め合える仲間が増え、自分自身をこれまで以上に成長させることができる・・・などです。みなさんは、これから数十年続くであろう新しい中学校の記念すべき最初の入学生徒になります。新しい友達との出会いを大切に、社会に出てたくましく生きていくための力を、この3年間でしっかりと身に付けてほしいと思います。

新しい制服や体操着についてですが、「制服・体操着検討委員会」での協議を経て、写真のように新しい製品を採用することになりました。女子の制服については、多様性を大切にしていこうとの考えから、昨年度からスカートのほかにスラックスの着用も認めています。新しいリボンとネクタイどちらも着用することができ、女子は季節によって 12 通りの着こなしができるようになります。ホームページに写真が掲載されておりますので、ぜひお時間のあるときにご覧ください。

靴下や T シャツについては、保護者の皆様からの声を反映し、従来の白一色から紺色や黒色も認めることにいたしました。靴下の汚れが目立つことや T シャツの下に下着が透けてしまうことのご指摘に対応したものです。

新しく採用する通学カバンは、市から配布されたタブレットの持ち帰りに対応するため、収納ポケットがついています。現行のカバンよりも価格が安く、丈夫な生地が使われており、収納量も増えます。色は4校の6年生の希望を聞き、紺色に決定いたしました。

部活動については、小学生のアンケート結果を踏まえ、美術部を新たに創設することにいたしました。一方で、各部の活動を充実させるためにはそれなりの部員数が必要です。今後の生徒数や教職員数の減少を見越して、校内規定も設けることにいたしました。表の下に記載されている必要人数は、大会に出場することのできる人数です。本来は（ ）内の人数が必要ですが、特別に（ ）外の人数でも出場できるように配慮されています。この必要人数を踏まえて、運動部で言えば、「2年続けて新人戦に正規部員で団体戦に出場できなければ、翌年から1年生の募集を停止する」という規定になっています。

資料の説明は以上です。

次に、中学校生活を充実させるための大切な心得を伝えておきたいと思います。今の自分自身はどうだろうか、振り返りながら聞いてください。

第1は、「素直な心をもつこと」です。これは、自分自身を成長させるために一番大切なことです。学ぶ姿勢をもった生徒はぐんぐん力をつけていきます。

第2は、「仲間を大切にすること」です。中学校時代は心が揺れ動く時期です。たくさんの仲間たちと支え合い、自分と違う小学校を卒業した生徒とも力を合わせて、互いを高め合える学校にしていってほしいと思います。

第3は、「チャレンジ精神をもつこと」です。3年間の中学校生活で義務教育は終わり、卒業後はそれぞれの道に進んでいきます。中学校の3年間はあっという間に過ぎていきます。進んで物事に取り組み、未来を切り拓いてほしいと思います。

第4は、「ルールを守り、規律ある学校生活を送ること」です。社会では、一人一人の規律ある行動で秩序が保たれています。自分勝手な行動は慎み、友達と協力できる人であってほしいと思います。

以上、中学生としての心得を4つお話ししました。これは、小学生にとっても大切なことです。6年生の今からこの4つの心得を意識しながら、中学校進学への準備をしてほしいと思います。

終わりにになりますが、これから、別冊の「入学者説明会資料」を使いながら、各担当から学校の様子についてもう少し詳しくお話しをさせていただきますので、よく聞いてください。ただし、準備途中の項目もありますので、未定の部分があることはご理解いただきたいと思います。説明のあとは校舎見学や、希望者には部活動見学も予定しています。部活動は南中にある部と東中にある部もありますので、すべての部活動を見学することはできませんがご了承ください。

誰もが学校生活のこと、勉強のこと、部活動のことなど、不安があるのは当然です。先輩方も不安を抱えながらの入学でしたが、日々の学校生活の中で不安を希望に変えてきました。今日の説明会のお話を聞いて、少しでも不安が解消し、不安から希望へと気持ちが変わることを願っています。

小学校の登校日は残り86日となりました。来年の4月7日は、校庭に咲く美しい桜の花を見ながら、みなさんの手によって新しい中学校の歴史の扉を開くことになります。ここにいる友達と、共に学び共に歩んでいきましょう。みなさんの入学を職員一同楽しみに待っています。